

標題 : 第44回全国保育集会（対面形式）の開催について（その2）  
発信番号 : 自治労発2024第0703号  
発信日付 : 2024年6月11日  
宛先（団体） :  
宛先 : 各県本部委員長様  
送信者（団体） : 全日本自治団体労働組合  
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日の取り組みに対し敬意を表します。  
さて、第44回目を迎える全国保育集会の開催につきましては、5月23日付発文第616号にてお知らせしたところです。  
当発文その2で、参加申し込みを中心にご案内します。  
各県本部におかれましては、積極的な参加の働きかけをお願いします。

## 記

1. 集会名 「第44回全国保育集会」  
2. 日程・会場 【分科会】：2024年8月3日（土） 13：00～17：00 於：自治労会館、連合会館、日本教育会館  
※申し込み人数をおおむね把握後に、各分科会の会場が確定します。  
そのため各分科会会場については、あらためてご案内します。

- ・第1分科会（保育① ICTについて）
- ・第2分科会（保育② 保育現場の働き方について）
- ・第3分科会（児童館・放課後児童クラブ（学童保育））
- ・第4分科会（幼稚園）
- ・第5分科会（保育現業）

【全体会】：2024年8月4日（日） 9：30～12：30終了予定 於：日本教育会館一ツ橋ホール

## 3. 日程詳細

【分科会】8月3日（土） 13：00～17：00

<第1分科会 保育① ICTについて>

【目的】 政府の推進もあり、保育現場では保育士の業務負担の軽減、事務作業の効率化を目的としICTの導入が進んでいます。しかし、ICTシステムが導入されたことで作業が増え混乱が生じている職場や、ICTシステムの種類の増加もあり導入が予定されていることに不安を感じている職場が出ています。

第1分科会ではグループワークを通し、効率の良い使用方法や疑問点など、メリット・デメリットの意見交換を行い、業務軽減と保育職場の労働環境改善に向け考える機会とします。

- 12：30～ 受付開始
- 13：00～ 開会・説明
- 13：10～ グループワーク① ICTシステム全般について意見交換
- 14：40～ グループ報告
- 15：10～ 休憩
- 15：25～ グループワーク② ICTのシステムごとに分かれて、具体的な意見交換
- 16：50～ まとめ
- 17：00 閉会

<第2分科会 保育② 「保育現場の働き方」>

【目的】 保育現場は自分の自治体や園の働き方が当たり前になってしまいがちです。『子ども達のために』という思いから、自分達で仕事を増やしてしまったり、昔からの慣習を変えられなかったりと、負担の大きい働き方になってしまっている事例も少なくありません。また、そんな現状に気づかない保育士も多くいます。

今一度、労働者としての基本的な働き方を確認し、当たり前だと思っていた現状を見つめ直してみましよう。また、他自治体ではどんな働き方や活動をしているか情報共有を通して持続可能な働き方を探ってみてください。

- 12：30～ 受付開始
- 13：00～ 開会
- 13：10～ 講演「保育士の働き方 ～労働時間、休憩時間について」  
講師：北川啓子 自治労本部組織拡大オルグ
- 14：00～ 質疑

14:10～ 休憩  
14:25～ グループワーク  
16:30～ まとめ（グループワーク報告）  
17:00 閉会

#### <第3分科会 児童館・放課後児童クラブ>

【目的】 社会情勢に応じて、子どもたちや私たち児童会館職員を取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。“多様性”や“医療的ケア”など今まで以上に利用者一人ひとりに合わせた対応が求められる場面も多くなってきており、各地域での運営方法について情報交換を行い日常業務の困りごとを解決する機会にします。

また、コロナ禍を経て処遇改善に向けた国からの補助金や制度など、様々な動きがありました。「うまく活用できていない」という声も聞かれます。各地域での活用実態や取り組みなどについて共有することで今後の組合運動に繋げていきます。

12:30～ 受付開始  
13:00～ 開会  
13:05～ 幹事からの報告  
13:30～ 全体討議（1テーマ50分：グループ分け10分+グループワーク30分+発表10分）  
テーマ① 利用者対応について（多様性、医療的ケア、おやつの工夫など）  
テーマ② 職場での悩み（人員不足への対応、人間関係の問題、職場環境の実態など）  
テーマ③ 組合運動について（処遇改善に向けた運動、加入促進に向けた運動など）

※テーマごとにグループ分けを行い、間に10分の休憩をとります。

16:30～ まとめ  
16:45 閉会

#### <第4分科会 幼稚園>

【目的】 少子化、核家族化や都市化など経済社会の急激な変化を受けて、人々の価値観が多様化している一方で、人間関係や地域のつながりの希薄化など地域社会における子どもの育ちをめぐる環境や家庭における親の子育てにも変化が生じています。

こども基本法の成立、こども家庭庁の創設やこども未来戦略の策定など、それらに対応すべく子ども・子育てに対する環境や施策の整備が進められているところですが、少子化の進展や女性の社会進出による就労率の増加等により、幼稚園のニーズは減少し、認定こども園への移行が進んでいる状況です。

第4分科会では、日本教職員組合の幼児教育や公立幼稚園の取り組みについて講演を受け、併せて、各地の状況に関する情報交換と参加者の交流を深め、「職場の課題」や「良質な幼稚園教育を継承していくためのこれからの幼稚園のあり方」を考える機会とします。

12:30～ 受付開始  
13:00～ 開会  
13:05～ 講演「公立幼稚園を取り巻く課題と日教組の取り組みについて（仮）」（50分）  
14:05～ 休憩  
14:20～ グループワーク・情報交換  
16:30～ まとめ  
17:00 閉会

#### <第5分科会 保育現業 ～公立保育所の果たす役割～ >

【目的】 障がい児やアレルギーのある児童、医療的ケア児等、多様で専門的な食の提供はこれまで培ってきた技能、技術、経験、知識で公立保育所でしか担っていけないと思っていますが、これからの現業のあり方について今ある課題や悩みを他都市の動向や状況を踏まえ共有する機会とします。

12:30～ 受付開始  
13:00～ 開会  
13:10～ 講演「保育現業の現状と課題」（60分）  
講師：吉村 秀則 自治労本部現業局長  
14:10～ 質疑・応答  
14:25～ 休憩  
14:40～ グループワーク「情報交換」～現場の不満、問題点について～  
16:50～ まとめ  
17:00 閉会

【全体会】8月4日（日） 9：30～12：30終了予定 於：日本教育会館一ツ橋ホール

9：00～受付開始

9：30～開会

評議会挨拶 佐藤 剛士 社会福祉評議会議長  
本部挨拶 山崎 幸治 自治労本部副中央執行委員長  
来賓挨拶 岸 真紀子 自治労組織内参議院議員

9：45～基調提起「幼児教育・保育をめぐる現状と課題（仮）」徳田 武史 部会長

10：05～基調提起「放課後児童クラブをめぐる情勢と課題（仮）」部会幹事

10：20～休憩

10：35～講演「決めつけていませんか？ ことばや態度から見る感情コントロール」

12：05～質疑

12：15～まとめ

12：30 閉会

### 3. 実践レポート（「發文その1」からの再掲）

各県・単組からの積極的なレポート提出をお願いいたします。

詳細は、以下の通りです。

(1) 書式等 ①A4サイズ 2～5枚程度

②原稿の冒頭、「タイトル、県本部・単組名、お名前」を記載

(2) 提出締切 2024年7月1日（月）必着

※期日超過分は、冊子へ掲載できない可能性があります。あらかじめご了承ください。

(3) 送付先 メールの件名に「保育集会レポート」と明記し、以下まで送付ください  
miurah@jichiro.gr.jp

### 4. 参加費、宿泊手配について（「發文その1」からの再掲）

・参加費は3,000円（資料代2,000円、会場代1,000円）です。後日、自治労旅行センターより、県本部へ請求させていただきます。

・宿泊については、自治労旅行センターにて、東京グリーンパレス他、の宿泊先を一定数確保しております。宿泊手配を希望される方は、お問い合わせください。

自治労旅行センター 担当：原田

TEL：03-3263-0279

### 5. 一般参加申し込みについて

下記リンクからお申込みください。

※分科会・全体会とも、定員になり次第、申し込みを締め切らせていただく場合がございます。お早めにお申し込みください。

※第1分科会（保育① ICTについて）は、必ずICTの導入・未導入のいずれかを選択してください。

締め切り：2024年7月16日（火）

<https://jichiro.cybozu.com/k/1118/>

### 6. 幹事の参加について 幹事の方の参加登録は、別途發文にてお知らせします。

### 7. その他

ご不明な点については、自治労本部総合政治政策局 社会福祉評議会（担当：門崎・三浦）まで、お問い合わせください。

(TEL：03-3263-0261/FAX：03-5210-7422)